



こうほう

— 各本部電気使用月間キャンペーン特集 —



DEINET

デンネット“DENNET”は電気(Denki)工
事業で固く結ばれた協同集団(Network)
を意味して造られた組合の略称です。

第 144 号

平成30年(2018年)10月10日

石川県電気工事工業組合

鶴ヶ滝

鶴ヶ滝は、動橋川上流にある大小5段の滝で、一番奥の最大のものは二筋に分かれており、高さ五段合わせて30mほどあると言われています。

広場には鶴ヶ滝不動王が祀られており、ここから眺める鶴ヶ滝が最も美しく、しづきをあげる二筋の落水の様は、鶴の足のようであることから名前の由来となっています。秋には紅葉も楽しめます。

目 次

平成30年度 電気使用安全月間活動報告	1
平成30年度 電気保安功労者表彰	7
各本部だより	11
青年部だより	18
第11回 安全衛生大会開催	19
新加入組合員の紹介	20
第三者賠償制度給付状況	21
グループ共済制度給付状況	22
第三回 電気工事技能競技北陸大会	23

平成30年度 電気使用安全月間活動報告

金 沢 本 部

「30年度電気使用安全月間運動」

金沢本部 青年部長

森 川 昌 志

8月4日(土) 白山支部と青年部合同で松任海浜公園の街路灯清掃が行われました。金沢本部青年部からは、21名、白山支部からは26名が集まり、6時00分から出動式が執り行われ、北村白山支部長、白山市長山田憲昭様から激励を受けた後15班に分かれて作業を開始しました。かなり広範囲の街路灯清掃になりましたが青年部と白山支部が力を合わせ、約一時間で街路灯49基の清掃作業、及び分電盤の点検が無事完了しました。



その後、場所を白山市立蕪城小学校に移し、エレックスールを開催しました。第一部「電気教室」では、講師にパナソニック(株)エコソリューションズ社布谷様をお招きして、あかりのエコについて勉強を行いました。白熱灯、蛍光灯、LEDのランプを手回し発電機で点灯させるのにどのくらいの人と力が必要になるのか等、実際に体験しながらの講義は、子供たちに電気の大切さを学んでもらう良い機会だったのではないかと思います。第二部「工作教室」ではLEDソーラーライトつくろうと題し、青年部員が講師となり、子供たちに教えたり手伝ったりしながら、組立てながら仕組を学んでいきました。完成したソーラーライトを嬉しそうにもって帰る子供たちの姿を見て、電気について少しでも興味をもってくれればと思います。



さらに金沢本部では、8月7日に金沢市内33箇所において緊急時防災井戸調査を実施致しました。



河北支部では、8月1日に河北郡津幡町で街路灯清掃を実施致しました。



能 登 本 部

「電気使用安全月間及び エレキスクールを開催して」

能登本部 青年部長

保 下 厚

私ども、能登本部青年部は8月の電気使用安全月間期間中の活動として、今年度も輪島市で開催をさせていただきました。門前町の輪島市役所門前会館において市内の小学生を対象にして「エレキスクール IN 輪島市・LED親子工作教室」を8月11日(土)に開催致しました。改めて、参加を賜りました保護者の皆さま方をはじめ、御協力を賜りました関係者の方には心から御礼申し上げます。

当日は、輪島市教育委員会定見教育長及び能登本部稲垣本部長から御挨拶を賜りました。参加を頂いた子供達に対しまして、『電気の大切さや生活に欠かすことのできない電気の有り難さを感じてもらい、LED親子工作教室を通じて何事にも興味を持って取組んでもらえるよう』お話を頂戴しました。参加いただいた子供達には、電気について少しでも興味を持ってもらえるように、青年部員全員で取組みました。

第一部では、プロジェクターを使用して、普段当たり前に使っている電気が『どこから、どのように自分の家まで送られてくるのか』、電気を使った便利な電気機器や再生エネルギーの太陽光発電や次世代スマート電化の様々な製品について説明し、電気の安全性と便利性について知っていただきました。

第二部では、LED親子工作教室をおこないました。LEDあかり工作キットを使って、今年は円錐型のオリジナルランプに挑戦をしてもらいました。子供達にはLEDを身近に感じてもらう良い機会になった事と思います。また保護者の方と楽しそうに作っている姿を見て、夏休みの思い出作りが同時にできたのではないかと感じました。

少々、円錐型は難しかったように感じましたが、世界に一つしかない自分だけのオリジナルランプを参加した全員の子供達が完成させる事ができたので本当に良かったです。限られた短い時間ではありましたが、子供達には電気に興味を持ってもらえる大切な時間が作れたものであったと思いました。

我々の電気業界において、若年層の担い手育成については喫緊の課題であります。今後インフラ整備を進めていく上でも電気は必要不可欠であり、電気業界に携わる素晴らしい人材を世に輩出させることは、電気工事に携わる我々ひとり一人に課

せられた責務でもあるように思います。即効性はなくとも少しずつ地道に我々の業界に目を向けてもらえるよう、今後もこの取組みを青年部で推進して参りたいと思います。また、同日に併せて能登本部企画広報部員による「電気工事に関する無料サービス相談所」も開設致しました。高齢化率が年々高くなる能登地区においては、一人暮らしの高齢者の方々が電気を正しく使っているのか心配なところです。電気を正しく使ってもらえるように、多くの高齢者の方に説明をさせていただくことができよかったです。



加 南 本 部

社会奉仕事業 「エレキスクール in 能美」を開催して

加南本部青年部

社会奉仕事業委員長 中 澤 聡

去る、8月18日の土曜日に能美市と川北町の小学生を対象にしました「エレキスクール in 能美」を川北町文化センターで開催しました。

第一部では、電気使用安全月間として、普段何気なく使用している電気の使い方を上手に正しく知ってもらいました。

第二部のLED工作教室では、LEDの仕組みを学んでから、円柱型のLEDあんどんを作成し、点灯させたところ、色とりどりに輝き、そして皆の笑顔が溢れていました。

加南本部の役員・事務局・青年部の皆さまには、色々のご協力をいただき本当にありがとうございました。そして、お疲れさまでした。



大型看板の設置

電気使用安全月間PR大型看板設置
(加南本部会館壁面)



広報活動

8月1日～31日 社有車ステッカー貼付広報活動

8月1日～31日 電気使用安全月間PRポスター
コンクール 応募作品10点
最優秀賞 堀江 花音 さん
(小松市立矢田野小学校4年生)



8月7日 道路クリーン作戦参加
電気使用安全月間PR
加賀支部組合員 12名参加



8月9日 電気使用安全広報活動 那谷寺駐車場
8月18日 電気教室「エレキスクール in 能美」
開催
場所：川北町文化センター
小学生児童 22名参加
青年部員 17名参加
第一部 電気の安全な使い方や電気の
仕組み、節電について
第二部 工作教室 LEDランプ製作

講習会・安全指導の実施

自主安全パトロール
(電気使用安全月間中の) 実施回数7回
延べ参加者19名 13現場

8月7日 加賀支部夏期研修会 12名参加
テーマ「これからの時代における
蓄電システムのご提案」
講師：パナソニック(株)
エコソリューションズ社
山口 裕丘 氏



8月22日 災害疑似体験研修会 11名参加
講師：北陸電力(株)小松配電センター社員



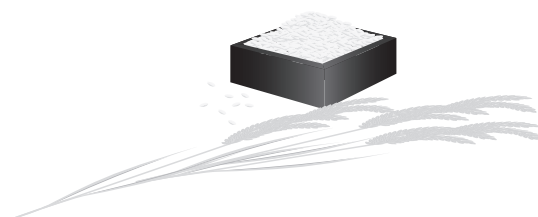
文化財等の電気設備点検

8月9日 重要文化財の電気設備点検 那谷寺



月間出発式

8月1日 石川電気安全サービスの月間PR活動
出発式



平成 30 年度 電気保安功労者表彰

■経済産業大臣表彰

○営業所の部

(株)柚木商事 代表取締役 柚木 賢氏



第54回電気保安功労者経済産業大臣表彰式が8月1日、東京都内で行われ株式会社柚木商事 代表取締役 柚木賢氏（当組合監事・金沢副本部長）が永年にわたり電気保安確保と電気工事業界の発展に尽くされた功績が認められ受賞されました。心よりお祝い申し上げます。

同社は、昭和44年1月金沢市本多町に於いて、柚木商事を創業し、その後、平成9年2月に法人組織に変更し現在に至っている。同社は、個人経営の期間も含め、現在まで48年間の永きにわたり、一般用電気工作物・自家用電気工作物の設計施工及び北陸電力㈱のeドクター認定店として北陸電力㈱の内線工事施工を行い、官公庁及び一般需要家等で多くの工事実績がある。経営にあたっては、電気保安確保と安全作業、施工品質向上を最重点に掲げ、関係団体主催の研修会や講習会に積極的に参加するとともに、自社内においても自主教育を実施する等不良工事及び災害防止に努めてきた結果、施工後の手直しや指摘事項は皆無である。

この事に対し、中部近畿産業保安監督部長をはじめ、北陸電力㈱、電気安全北陸委員会、北陸電気工事組合連合会等から表彰されている。また、200V機器の普及促進及び200V配線の推奨や優良安全配線の推進等に力を注ぎ、お客様設備の電気保安確保に大きく貢献しており、金沢内線工事研究会会長から優良事業所表彰、優良配線コンテスト優秀賞を受賞している。

事業主である柚木賢氏は、平成8年より平成10年迄石川県電気工事工業組合金沢本部青年部長、平成11年より平成13年迄北陸電工連青年部連絡協議会副会長、石川県電気工事工業組合青年部長を歴任し、平成21年からは、石川県電気工事工業組合総代、金沢本部環境部長を務め地球温暖化防止策としてのCO₂削減へ向けての省エネ対応機器のエコキュートをはじめエコ関連200V機器の普及拡販に意を注ぎ、多くの実績をあげた。また、オール電化フェアやオール電化キャンペーンには、旺盛な熱意と卓越した指導力で、実績を上げた。平成27年からは金沢本部副本部長、平成29年からは監事を努めている。一方、地域においては、毎年実施している電気使用安全月間行事での街路灯点検清掃をはじめ井戸ポンプ設備点検、防災無線点検、独り暮らし高齢者宅配線点検等ボランティア活動にも事業主、柚木賢氏以下従業員を含め積極的に参加し、石川県電気工事工業組合で実施している電気設備の共同保守管理業務では、電気設備の保守確保に精力的に取り組んでいる。また、金沢市の「かなざわ災害時等協力事業所」に登録し災害が発生した直後から、地域の一員として、ボランティア精神を発揮し、防災活動に協力できるよう体制を整えている。

今後のご活躍が更に期待されるものであります。

■中部近畿産業保安監督部長表彰

○営業所の部



(有)さかでん

酒井 太一郎 氏

電気保安功労者表彰式
が8月8日、富山市で行
われ有限会社さかでん代

表取締役 酒井太一郎氏(当組合理事・金沢本部
兼六支部長)が永年にわたり電気保安確保と電
気工事業界の発展に尽くされた功績が認められ受
賞されました。心よりお祝い申し上げます。

同社は、平成2年4月に金沢市小橋町に於いて
酒井電設として個人創業し、その後、平成5年5
月に有限会社さかでんを設立し現在に至っている。
北陸電力(株)内線工事施工者として一般用電気工作
物・自家用電気工作物の設計施工、北陸電力(株)e
ドクターに加盟し現在まで28年間の永きにわたり、
官公庁、一般需要家及び北陸電力(株)等で多くの実
績があります。

経営にあたっては、電気保安確保と安全作業を
最重点に掲げ、内線工事研究会等関係団体の技術
研修会や安全講習会に積極的に参加するとともに、
自社内においても自主教育を実施する等、不良工
事及び災害防止に努めている。事業主である酒井
太一郎氏は、人格円満にして従業員と融和を保ち、
常に安全作業に努めている。この事に対して、電
気安全北陸委員長をはじめ、北陸電気工事組合連
合会長、石川県電気安全協力会長、金沢内線工事
研究会会長等から表彰されている。

事業主である酒井太一郎氏は、平成27年5月か
らは石川県電気工事工業組合理事(金沢本部兼六
支部長)に就任し、旺盛な熱意と卓越した指導力
で組合の発展と組合員の指導育成に尽力されてい
る。また、石川県電気工事工業組合で実施してい
る電気設備の共同保守管理業務では、地域の一般
需要家を受け持ちこれらの電気設備の安全確保に

精力的に取り組んでいる。

一方、地域においては毎年実施している電気使
用安全月間行事での街路灯点検清掃をはじめ事業
所としての社会的責任を果たすべく、地域の一員
として、災害時や事故発生時、地域や行政からの
要請にボランティアで対応できるよう金沢市の
「かなざわ災害時協力事業所」に登録するなど
取り組んでいる。また事業主は、町会長及び育友
会副会長として地域社会に貢献され人望も厚い。
今後のご活躍が更に期待されるものであります。

■中部近畿産業保安監督部長表彰

○電気工事士の部



株加藤デンキ商会

加藤 憲夫 氏

永年にわたり電気保安
確保に特に顕著なもので
あることが認められ、(株)

加藤デンキ商会 代表取締役 加藤憲夫氏が受賞
されました。

心よりお祝い申し上げます。

同氏は、金沢市立工業高等学校電気科卒業後の
昭和39年4月に人見電器に入社し電気工事に携わ
りはじめ、昭和52年3月に(株)加藤デンキ商会に入
社後も53年間もの長期間にわたり電気工事士とし
て現場第一線で活躍しながら、昭和52年11月に電
気工事士免状、平成元年10月に第一種電気工事士
の各資格を取得した。

その間、一般用電気工作物・自家用電気工作物・
北陸電力(株)からの内線委託工事など多くの電気工
事に携わりながらも、電気事故は無く、施工にあ
たっては関係法令を順守し、絶えず技術力研鑽に
心がけた高品質な施工に、一般お客さま・建築会
社・官公庁・北陸電力(株)などからの信頼は厚い。

社にあつては、代表取締役社長として家電販売
店を取り仕切りながら省エネ家電製品普及指導ア

ドバイザーとしての立場で省エネの推進を意識した家電の販売・据え付け・引き取り・アフターサービスまで女性スタッフとともに顧客目線で誠実に対応しており、優秀な電気工事技術を有した小松市内における「街の電気屋さん」として多くの方々から認知されている。

また、新技術の習得にもたいへん意欲的であり、太陽光発電・蓄電池・スマートメーターなどの技術講習会にも積極的に参加している。

石川県電気工事工業組合においては総代を務め一般組合員の代表として意見要望を傾聴し総代としての責任を遂行している。また、加南本部では広報厚生委員長として責任感を強く持って行動しており、諸行事の実施に率先垂範して取り組んでおり加南本部内での存在は大きい。

各種表彰も数多く受賞しており、電気保安関係では電気安全北陸委員会委員長表彰、安全面に関して小松労働基準協会会長・北陸電気工事組合連合会長・石川県電気安全協力会小松地区本部長から表彰を受け、平成26年11月には永年の功績が認められて小松市長から小松市卓越技能市民賞を受賞し他の模範となっている。

地域社会においては、ボランティア精神を高く持ち地元の町内会長・商店街理事長・神社氏子総代・小松ライオンズクラブ会長職などの要職を永年にわたり務めており各会に貢献した功績は顕著である。

今後の活躍がますます期待されるものであります。

■電気安全北陸委員長表彰

○営業所の部



さわだ電気工事(株)
澤田 博史 氏

電気保安功労者表彰式
が8月8日、富山市で行
われ、さわだ電気工事株

式会社 代表取締役 澤田博史氏（当組合理事・金沢本部 犀川西支部長）が永年にわたり電気保安確保と電気工事業界の発展に尽くされた功績が認められ受賞されました。心よりお祝い申し上げます。

同社は、昭和44年6月、金沢市横川に於いて沢田電気工事(株)として設立し、その後、昭和53年2月に石川郡野々市町押野5丁目に移転し平成4年11月に、さわだ電気工事株式会社として商号変更と事務所を石川郡野々市町（現 野々市市）押野6丁目に移転し現在に至っている。北陸電力(株)の内線工事施工者として一般用電気工作物・自家用電気工作物の設計施工、北陸電力(株)eドクターに加盟し現在まで48年間の永きにわたり、官公庁、一般需要家及び北陸電力(株)等で多くの実績があります。

経営にあたっては、電気保安確保と安全作業を最重点に掲げ、内線工事研究会等関係団体の技術研修会や安全講習会に積極的に参加するとともに、自社内においても自主教育を実施する等不良工事及び災害防止に努めている。事業主である澤田博史氏は、人格円満にして従業員と融和を保ち常に安全作業に努めている。この事に対して、北陸電気工事組合連合会長をはじめ、石川県電気安全協力会長、金沢内線工事研究会会長等から表彰されている。平成25年5月からは石川県電気工事工業組合金沢本部広報部長、平成29年5月からは理事（金沢本部犀川西支部長）に就任し旺盛な熱意と卓越した指導力で組合の発展と組合員の指導育成に尽

力されている。また、石川県電気工事工業組合で実施している電気設備の共同保守管理業務では、地域の一般需要家を受け持ちこれらの電気設備の安全確保に精力的に取り組んでいる。

一方、地域においては毎年実施している電気使用安全月間行事での街路灯点検清掃をはじめ、事業所としての社会的責任を果たすべく、地域の一人一市市からの要請にボランティア対応する申請を行っている。今後のご活躍が更に期待されるものとあります。

■電気安全北陸委員長表彰

○電気工事士の部



保下電気商会

保 下 信 一 氏

永年にわたり電気保安に特に顕著な功績があったことが認められ、保下

電気商会 代表 保下信一氏が受賞されました。心よりお祝い申し上げます。

同氏は、昭和47年3月より保下電気商会を創業し同時に石川県電気工事工業組合に加入した。現在までの45年間に亘り一般電気工作物並びに自家用電気工作物設計施工、また平成26年7月まで北陸電力(株)引込工事施工者として施工品質の高い工事を手掛け得意先は勿論、一般需要家からも高い信頼を得ている。

人格円満にして常に組合員とも融和を心掛け、関係法令を順守し当組合能登本部の講習会及び関連団体の七尾内線工事研究会研修会にも積極的に参加し、技術研鑽向上等に努めている事からも手直し等の不良工事は皆無である。作業安全面でも自主安全管理活動等に積極的に取り組み、当組合安全衛生大会は勿論の事他の関連行事にも毎年参加し安全意識高揚に努めている。

石川県電気工事工業組合の総代として能登本部に於いて引込部長を務めまた、昭和58年度から62年度まで能登本部青年部長を務め、昭和58年9月に行われた輪島市福祉大会に於いて輪島市長よりボランティア活動を称え感謝状を授与するなど青年部をまとめ上げ、地域社会への貢献とPRに大いに貢献した。

地元住民との融和連携にも積極的に努め、永年、町の班長として親睦等に寄与し感謝されている。地元組合輪島支部及び関連団体の会合等にも積極的に参加する等、定例世話役会、研修会等を企画し好評を得ている。

これらの事柄に対し、北陸電気協会表彰・北陸電気工事組合連合会長表彰・七尾内線工事研究会会長表彰・石川県電気安全協力会等の無事故無災害と優良工事店表彰を数多く受賞するなど、組合員及び関連企業からの信望も厚い。



●●●●● 各本部だより ●●●●●

金 沢 本 部

- 7月3日 活線（近接）作業員認定教育（新規）
- 7月4日 活線（近接）作業員認定教育（新規）
青年部役員会
- 7月5日 （県）厚生委員会
- 7月6日 （県）安全委員会
- 7月7日 北青協会員大会（富山）
- 7月14日 第二種電気工事士（技能）受験講習会



- 7月15日 第二種電気工事士（技能）受験講習会
- 7月19日 外線班長研修会
- 7月21日 青年部部員交流会（金沢スカイホテル）
- 7月24日 引込線施工者事業所訪問（7/27迄）
- 7月25日 組合安全衛生大会



- 7月31日 新加入者試験
- 8月1日 安全部臨時施設パトロール
青年部役員会
- 8月4日 街路灯清掃（松任海浜公園）



- 8月5日 第一種電気工事士定期講習会
（県地場産業振興センター）
- 8月6日 （県）配電委員会
- 8月7日 防災井戸調査



- 8月8日 文化財電気設備点検
油圧圧縮器試験
- 8月21日 安全協力会交差パトロール
- 8月22日 河北支部計器照合試験
- 8月23日 引込線施工者A教育



8月25日 第一種電気工事士(筆記)講習会①



8月26日 第一種電気工事士(筆記)講習会②

8月27日 外線施工者事業所訪問 (8/31日迄)

8月30日 電気工事技能競技会北陸大会
(ポリテクセンター石川)



8月31日 本部役員会

(ANAクラウンプラザ金沢)

本部役員と青年部との懇談会 (同上)

第一種電気工事士定期講習会

(県地場産業振興センター)

9月1日 第一種電気工事士(筆記)講習会③

9月2日 第一種電気工事士(筆記)講習会④

9月6日 第一種電気工事士定期講習会

(県地場産業振興センター)

(県) 広報委員会

9月7日 外線引込線特別安全パトロール (七尾)

9月8日 第一種電気工事士(筆記)講習会⑤

9月9日 第一種電気工事士(筆記)講習会⑥

9月11日 安全教育 (金沢市異業種研修会館)
(犀川東・犀川西・西部・白山支部)



9月12日 いなずま会 (リンクス)

9月13日 (県) 電設委員会

9月14日 配電ヒューマンファクター研修 (電力)

9月18日 本部役員会 (日航ホテル)

製販工懇談会 (日航ホテル)



9月19日 E S C O委員会

9月20日 昇柱訓練 (田上変電所)

9月21日 昇柱訓練 (田上変電所)



9月25日 大聖寺実業高校意見交換会

9月26日 全国大会 (金沢大会) P T会議

白山支部計測器照合試験

9月27日 白山支部計測器照合試験

9月27日 安全教育 (金沢市異業種研修会館)
(兼六・みなと・河北支部)

9月28日 支部対抗ゴルフ大会 (リンクス)

能 登 本 部

- 7月3日 安全協力会 安全祈願祭
(於：志賀地区)
外線・引込工事施工者新規活線認定教育
- 7月4日 外線工事施工者新規活線認定教育
安全協力会 安全祈願祭
(於：七尾・輪島地区)
- 7月5日 安全協力会 安全祈願祭
(於：羽咋地区)
厚生委員会 (於：県本部)
- 7月6日 安全委員会 (於：県本部)
- 7月7日 安全協力会 安全祈願祭
(於：志賀地区)
青年部役員会
- 7月9日 第4回本部事務所改装工事等打合せ会
議
- 7月10日 安全協力会 安全祈願祭
(於：珠洲地区)
- 7月11日 安全協力会 安全祈願祭
(於：能登地区)
県本部北陸電力(株)挨拶巡回
- 7月13日 第二種電気工事士(技能)受験準備講
習会に伴う事前準備
- 7月16日～20日
第二種電気工事士(技能)受験準備講
習会 4名



- 7月25日 第11回安全衛生大会 (於：県本部)
41名

- 7月27日 第5回本部事務所改装工事等打合せ会
議
- 8月1日～31日 電気使用安全月間
電気工事相談所開設
- 8月2日 本部事務所改装工事等竣工調査
- 8月6日 電設委員会 (於：県本部)
- 8月8日 電気保安功労者北陸委員会委員長表彰
(電気工事士の部)
保下電気商会 保下信一氏 受賞
北陸電力計器取次業務の為の教育
- 8月9日 北陸電力挨拶巡回・電気使用安全月間
キャラバン隊広報活動



- 8月11日 青年部エレキスクール・電気工事無料
相談所開設・キャラバン隊による広報
活動 (於：輪島市役所門前会館)
青年部、本部役員 12名





8月15日 お盆休み

8月20日～9月4日 計測器等の照合試験

8月21日 安全協力会平成30年度交叉パトロール
(於：金沢市)

8月22日～30日 絶縁防保護具耐電圧試験

8月23日 アシストアームを使用した仮設G S・
H P U工事検証作業
(於：北陸電力研修センター)

8月25日～9月29日

第一種電気工事士(筆記)受験準備講
習会(毎土曜日／6日間) 5名



8月30日 電気工事技能競技北陸大会
(於：ポリテクセンター石川)

9月5日 能登本部 北陸電力計器取次業務開始・
トランスヤード設置



9月6日 広報委員会(於：県本部)

9月7日 配電工事特別安全パトロール
労働保険事務担当者研修会

(於：地場産センター)

青年部役員会

9月13日 電設委員会(於：県本部)

9月14日 配電ヒューマンファクター研修会
(於：北陸電力石川支店)

9月21日 定期健康診断

9月26日 全国大会P T会議

加 南 本 部

7月1日～7日 全国安全週間
 加賀労働基準協会事業場パトロール
 加賀支部3事業場

7月2日 加南本部会館消防設備点検

7月3日 第1回電設委員会 11名
 平成30年度事業計画について

7月3日～4日 活線（近接）作業認定教育
 外引施工者

7月5日 安全祈願祭 本折日吉神社（小松支部）
 加賀江沼神社（加賀支部）

7月6日 第1回企画経営委員会 10名
 平成30年度事業計画について

7月6日 第1回広報厚生委員会 6名
 平成30年度事業計画について

7月9日～20日 第二種電気工事士技能試験講習
 7回 10名受講

7月9日 電気使用安全月間PR大型看板設置



7月10日～9月13日 内線工事現場自主安全パトロール 小松支部：17回

7月11日～12日 計測器・トルクドライバー校正試験 加賀支部

7月13日 小松労働基準協会 定時社員総会
 小松商工会議所

7月19日 加賀労働基準協会 通常総会 長生殿

7月19日 加賀労働基準協会 産業安全衛生加賀地方大会 まる重
 【表彰】進歩賞：山田電気工事

7月19日 加賀労働基準協会 第2回理事会

7月20日 平成30年度安全標語ポスター配布

7月23日 経営セミナー 14名

第一部 電気設備工事技術研修会
 平成30年度石川県における営繕工事の概要について
 講師：石川県土木部営繕課
 担当課長 吉本重樹氏ほか

第二部 フルハーネス型墜落防止器具の動向について
 講師：電気工事組合 常務理事（電力部長）
 田中 学 氏



7月24日 小松労働基準監督署
 平成30年度南加賀建設工事関係者労働災害防止連絡会

7月24日 夏の交通安全県民運動 Wフラッグ作戦

7月26日 小松能美木造建築工事安全対策連絡会
 木造住宅建築安全パトロール

8月1日 電気使用安全月間PR活動出発式
 石川電気安全サービス

8月6日・10日 配電施工者訪問点検（事業所訪問）
 7社

8月7日 道路クリーン作戦
 加賀支部組合員14名参加

8月7日 加賀支部夏期研修会 12名参加
 「これからの時代における蓄電システムのご提案」

講師：パナソニック㈱ エコソリューション社

山口 裕丘 氏

8月8日 平成30年度電気保安功労者
中部近畿産業保安監督部長表彰

電気工事士の部 加藤憲夫

8月9日 電気使用安全月間広報活動
那谷寺駐車場



8月9日 重要文化財電気設備点検
那谷寺（小松市那谷町）

8月18日 電気教室「エレキスクール in 能美」

開催 川北町文化センター

小学生児童 22名参加

青年部員 17名参加

第一部 電気の安全な使い方や電気の
仕組み、節電について

第二部 工作教室 LEDランプ製作

8月21日 安協交差パトロール 金沢市内

8月21日～23日 圧縮工具圧力試験

8月22日 災害疑似体験研修会 11名参加



8月29日 第2回企画経営・第2回広報厚生・青
年部合同委員会 6名

平成30年度加南本部親睦行事实施につ
いて

8月31日 災害復旧訓練打合せ 7名

9月1日～10月6日

第一種電気工事士筆記試験講習

全6回 受講者9名



9月3日～7日 活線防保護具耐圧試験

9月5日 小松商工会議所

小規模企業振興委員連絡会

9月7日 小松労働基準協会 安全衛生委員会

9月7日 配電工事特別安全パトロール

能登本部管内

9月7日 労働保険事務組合担当者研修会

地場産業センター

9月9日 加南本部BBQ大会

加賀フルーツランド 53名参加

9月12日 広報厚生委員会役員会

電気使用安全月間ポスターコンクール
審査

9月18日～20日 間接活線工具耐圧試験

9月19日 ZEH研修会

講師：(株)タッセイ 営業企画室長
松山 嘉臣 氏



9月25日 電気使用安全月間ポスターコンクール
表彰

最優秀賞 堀江花音さん

(小松市立矢田野小学校4年)



9月20日 小松能美木造建築工事安全対策連絡会
木造住宅建築安全パトロール

9月20日～10月16日

内線工事現場自主安全パトロール
加賀支部：6回

9月25日 大聖寺実業高等学校意見交換会



9月26日 青年部 次世代交流委員会

9月26日 秋の交通安全県民運動

Wフラッグ作戦参加

●●●●● 青年部だより ●●●●●



県青年部部長

今 村 強

組合員の皆様におかれましては、益々のご健勝、ご活躍のこととお慶び申し上げます。また、日頃は青年部活動へのご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度も8月の電気使用安全月間運動の一環として、3本部青年部でそれぞれ小学生と保護者を対象としたエレキスクールを開催いたしました。省エネの勉強会・LED工作教室と一生懸命メモをとる子供達もいました。この活動を通じて、電気を身近にそしてもっと興味や好奇心をもってもらえて、私たち青年部もアピール出来たと思っております。

9月からは県内高校生との意見交換会もスタートしました。昨年意見交換した高校生が電気工事業界へ就職し、一步を踏み出したとも聞きました。これからも一人でも多くの高校生が電気工事の仕事に携わってもらえるよう努力してまいりたいと思っております。

今年度は11月30日に第3回電気工事技能競技全国大会が行われます。先般行われました北陸ブロックでの予選会において、石川県から(有)安部電気工事の安部良君が全国大会への切符を手に入れました。青年部員みんなで、安部君が良い成績を残せるように応援していきたいと思っております。

全日電工連青年部が掲げる「Shift to Next!!」のように私たち青年部が更なる進化を目指し、そして電気工事業界全体を盛り上げて行けるように努力して行きます。

最後になりますが、青年部同士、お互いライバルではありますが仲間意識を持って横の繋がりをより一層大切にし、電気工事業界がさらに発展していけるよう頑張ってもらいますので、皆様の青年部への変わらぬご協力そしてご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第11回 安全衛生大会

テーマ：「基本ルール・法令の遵守徹底と風通しの良い職場環境づくり」

スローガン：「積極的な『声掛け』と『気づき』で災害やトラブルを防止しよう」

去る7月25日(水)当組合会館において、第11回安全衛生大会を開催した。

大会は、安全確保の意義を再確認し、労働災害防止活動の充実・強化を図る目的で毎年開催している。今回は、ご来賓の北陸電力様及び組合員など約200名が参加した。

冒頭、米沢理事長の挨拶後、来賓代表の松田光司北陸電力㈱執行役員・石川支店長より祝辞を頂戴した。この後、安全指導員への委嘱状交付が行われ、引続き北陸電力㈱送配電事業本部の塚崎勝訓配電部長から「配電部門の安全品質向上の取り組み」を演題に記念講演が行われた。さらに事業所の事例発表では内線工事で保下電気商会、引込線工事でフタクチ電設工業㈱、外線工事で松本電機㈱の3社が自社の安全管理と品質強化に向けた取り組みを発表した。

最後に、大会宣言を今村強青年部長が「全事業所において、声掛けと気づきで災害やトラブルを防止するとともに、再発防止対策の徹底を決意と行動で示しゼロ災を必ず達成することをここに宣言する」と参加者と共に強い決意を述べた。



新加入組合員の紹介

《金沢本部》

【事業所名】 ワイディシステム株式会社 金沢営業所



- 所属：
金沢本部犀川西支部
- 加入日：
平成30年8月15日
- 事業所名：
ワイディシステム株式会社
金沢営業所
- 住所：
金沢市いなほ2丁目11番地

■代表者名：金沢営業所長 山元 成剛

■従業員数：41人

■主な事業内容：横河電機株式会社の北陸地区代理店です。

制御・情報機器システム・計測器・分析機器の販売、システムエンジニアリング・ソフトウェア開発・保守サービス、計装工事の設計・施工をおこなっています。

■コメント：関連会社である㈱電陽社が、オムロン・IDEC・エムシステム技研・コーセルの販売店です。併せてよろしくお願いいたします。

【事業所名】 株式会社 マックス



- 所属：
金沢本部みなと支部
- 加入日：
平成30年8月16日
- 事業所名：
株式会社 マックス
- 住所：
金沢市寺中町ホ6番地

■代表者名：高尾 誠

■従業員数：5人

■主な事業内容：電気工事業、電気工事に附帯する一切の業務

■コメント：主に電気工事業として営業しておりますが、太陽光及び省エネ電化の事業も積極的に行っています。

人材育成に力を入れ、社員の能力向上を目指しています。

よろしくお願いいたします。



第三者賠償制度給付状況

平成30年度（4/1～9/30）

◎給付の流れ ⇨ 事故発生から30日以内に事故発生報告書を提出。後日、給付金請求書を提出する。

◎保 険 料 ⇨ 年間売上高（消費税込）、対人・対物賠償保険金額に応じ決定する。

No.	本部	発生	受付	給付	区分	内 容			損害認定額	支払金額
1	加南	(H28) 9/29	11/29		内線	太陽光パネル設置不備により建物内部に雨漏りが生じた。			1,008,720	
2	加南	1/23	2/2	4/24	内線	資材置き場のパレットが飛散し駐車車両が損傷。			927,708	927,708
3	金沢	12/26	3/8	4/26	内線	電力量計器取替時、誤結線により冷蔵庫を破損。			134,568	121,111
4	加南	3/10	3/28	5/14	外線	変圧器新設工事で接地棒の打設時に水道管を破損。			413,000	413,000
5	金沢	4/5	5/2	6/19	内線	電気メーター取り換え中、接続間違えて電気製品を破損。			252,380	252,380
6	金沢	3/1	5/18	8/14	内線	工場内を梯子で配線中、梯子が滑り転倒、壁、床等を損傷。				594,265
7	金沢	4/26	5/18	6/28	引込	家側受点切断ミスから過電圧がかかり、家電製品が破損した。			630,654	630,654
8	能登	(H29) 8/17	6/14		内線	風況観測塔建設のための森林伐採で元請けから損害賠償。				
9	能登	5/17	6/15	8/9	内線	発電機の漏電ブレーカ取替時、誤結線で発電機を破損。			1,497,096	1,354,968
10	加南	6/12	7/17		内線	高所作業車の操作ミスで、建物外壁を損傷させた。				
11	金沢	4/2	7/18	8/28	内線	住宅配線工事で天井面の穴あけ位置を誤り天井損傷した。			291,600	291,600
12	金沢	7/16	8/29		内線	エアコン回路を200Vに切り替え通電したが専用回線でなかったため冷蔵庫・電子レンジを破損。				
合計		金沢	能登	加南	合計	外線	引込	内線	5,155,726	4,585,686
件数		5	1	2	8	1	1	6		
誤結線		1	1		2			2		

【参考】 過年度状況

（金額単位：千円）

	件数	誤結線	外線	引込	内線	給付金額	支払保険料
平成25年度	14	7	0	0	14	9,439	18,121
平成26年度	8	1	1	0	7	11,690	19,900
平成27年度	15	4	2	0	13	9,424	22,208
平成28年度	7	2	1	0	6	3,975	22,986
平成29年度	7	2	0	0	7	3,214	24,877

※【優良戻し制度】

事故損害率・加入率の優良な組合に対し、全日から教育等への助成金として、支給されるもの。
支給額は加入費の10%程度。

＜対象基準＞ 平成30年度から 損害率20%未満 かつ加入率70%以上の組合

グループ共済制度給付状況

◇全日電工連グループ共済制度給付金

平成30年度（4/1～10/31）

No.	本 部	給 付 日	給 付 区 分	給 付 金 額	加入口数
1	金 沢	5/17	入 院	945,000	10
2	金 沢	8/14	死 亡	2,000,000	2
合計 2件（金沢2件、能登0件、加南0件） 死亡1件、高度0件、入院1件					2,945,000

【参考】

25年度	2件	給付金	945,912	死亡0件	0	
		掛金	30,264,600	配当	12,114,990	還付率 40.0%
26年度	7件	給付金	15,705,000	死亡5件	15,000,000	
		掛金	29,652,100	配当	10,223,330	還付率 34.5%
27年度	7件	給付金	22,000,000	死亡7件	22,000,000	
		掛金	22,646,630	配当	7,397,230	還付率 32.7%
28年度	1件	給付金	3,000,000	死亡1件	3,000,000	
		掛金	22,494,170	配当	10,160,660	還元率 45.2%
29年度	5件	給付金	8,258,000	死亡3件	8,000,000	
		掛金	25,267,940	配当	6,995,510	還元率 31.8%

※平成27年度から新制度がスタート、50歳以下で保険料が43%引下げ、掛金が大幅減少



第三回 電気工事技能競技北陸大会

8月30日(木)、ポリテクセンター石川(金沢市観音堂町)で第三回 電気工事技能競技北陸大会が行われた。この大会は11月30日(金)に東京・両国国技館で行われる第三回電気工事技能競技全国大会の予選会も兼ねており、各県2選手の計6選手が出場し、上位2選手に与えられる全国大会への出場権を争う熱戦が展開された。

開会式では、主催者を代表して北陸電工連米沢会長が、「電気は大事な社会インフラであり、我々電気工事業にとって品質、技術の向上は喫緊の課題だ。技能競技全国大会はそうした技能向上を目的に開催する。また、いろんな方面から注目されている。北陸から覇者が出ることを期待している」とあいさつした。引き続き藤田実行委員長から注意事項など説明があり、その後競技に移った。選手たちは高さ1800mm、幅1800mmの作業板上に課題配線図に基づき、実際の現場さながらの配線工事に取り組んだ。また、競技は実技の他、開会式前に学科試験が行われ、学科と実技両方の点数によって順位が付けられた。

閉会式では、加藤審査委員長から講評があり、その後表彰が行われた。成績は次のとおり。

<金賞>

中村 儀人(富山県・榊ビクトル)

<銀賞>

安部 良(石川県・㈲安部電気工事)

<銅賞>

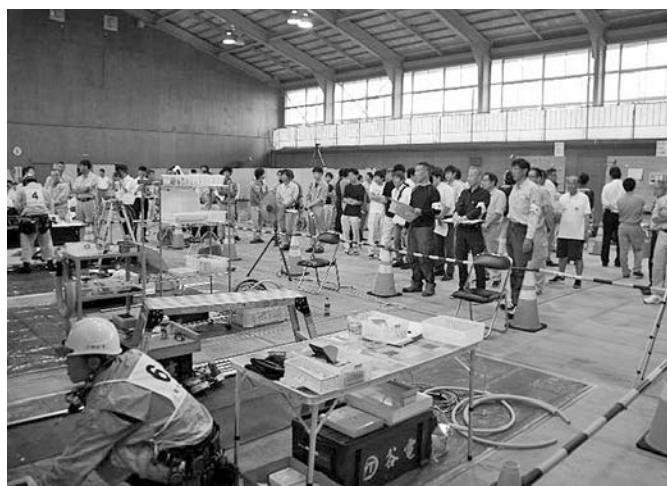
澤田 浩基(石川県・㈲沢田電興社)

<敢闘賞>

上山 竜(福井県・榊谷電)

中島 涼詞(富山県・榊開進堂)

渡邊 俊行(福井県・ヒダニ電機㈱)



※金賞の中村選手と銀賞の安部選手が11月に行われる全国大会出場権を獲得した。

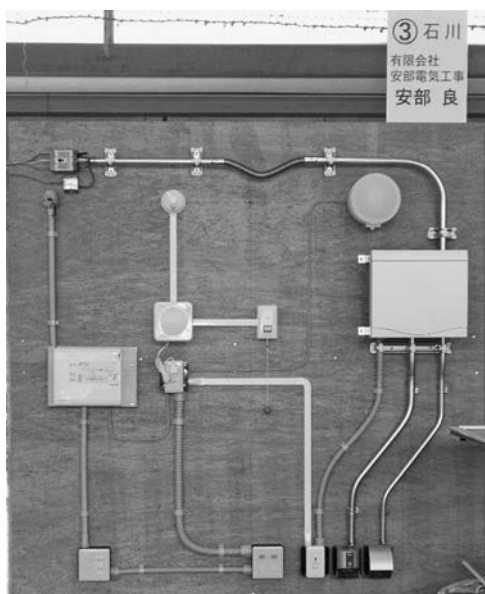


あいさつする米沢会長

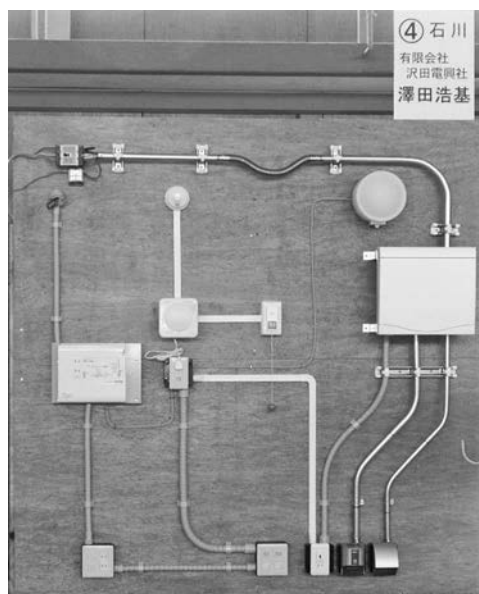


記念撮影

現場さながらの熱のこもった実技



安部選手の作品



澤田選手の作品

石川県電気工事工業組合「任意労災制度」

「2018年7月現在の内容です。」

～たいへん多数のご加入で好評をいただいております～

任意労災制度(業務中のおケガと病欠補償)【業務災害総合保険】の特長

1. 団体契約のため保険料が一般で加入するより**割安**です(50事業者以上加入の場合15%割引適用)。
2. 従業員の方々からの**個別健康告知は不要**です。
3. 貴社の事業内容および売上高から保険料を算出し、保険料は**全額損金処理**できます。

※法人が契約者として、従業員全員(役員を含みます。)のために負担する保険料は全額が損金扱いになります。

(法人税基本通達9-3-5,9-3-6の2を準用 2018年7月現在)

こんな場合に
保険金をお支
払います。



職場に向かう途中のケガ



仕事中のケガ

- ①地震もしくは噴火またはこれらによる津波によるおケガを補償します。(地震・噴火・津波危険補償特約セットの場合)
- ②万一の訴訟・高額賠償に備えて！「**使用者賠償責任補償**」
1. 労災高額判決・和解金などに**最大3億円**まで対応できます。
2. **弁護士費用等**の訴訟費用も補償します。

※この広告は保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきましては、パンフレットをご覧ください。取扱代理店または引受保険会社にお問い合わせください。

お問い合わせ先

石川県電気工事工業組合

「任意労災制度」推進担当

AIG損害保険株式会社 金沢営業支店

金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル

<https://www.aig.co.jp/sonpo>

TEL 076-222-0005 FAX 076-222-1287

(受付時間) 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

(営業種目) 自動車保険・火災保険

賠償責任保険・その他各種損害保険

引受保険会社



AIG損保 AIG損害保険株式会社

募集文書承認番号: D-003327 (2019-07)

全日電工連認定損害保険制度の概要

全日電工連組合員の皆さまに、3つの損害保険制度をご用意しております。全日電工連ならではのスケールメリットを生かした割安な加入費(保険料)で皆さまの経営を支えます。

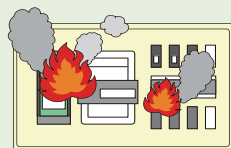
物への補償

人への補償

ご自身の損害

組立保険制度

組合員の皆さまの資材、工事物件を守ります。



夜間火災が発生し、現場事務所および収容の什器・備品を焼損した。



工事現場で電線が盗難にあった。

業務災害補償制度

従業員や役員、個人事業主などの労災リスクを補償します。



作業中に感電して亡くなった。



従業員が作業中にケガをし、後遺障害第1級が生じた。

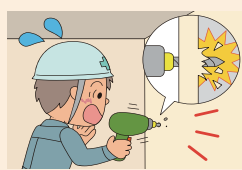
第三者の損害

第三者損害賠償制度

第三者(他人)の身体に障害を、または財物に損壊を与えてしまったことにより、法律上の賠償責任を負った場合に補償します。



5年前の太陽光発電システム設置工事の際、ボルトの締めが緩かったためすき間ができ、雨漏りが発生した。



空調設備工事中、誤って壁をキズつけた。



工事中、誤って工具を落とし通行人にケガをさせた。

第一種電気工事士の皆さまへ

(一財) 電気工事技術講習センターへの
定期講習「登録」はお済みですか？
「登録」いただきますと、受講期限前までに
講習をお知らせいたします。

第一種電気工事士定期講習 なら、
電気工事技術講習センター

電気工事技術講習センターが **選ばれる理由**

25年以上の
講習実績

平成 30 年度
全国 80 カ所
年間 670 回超
開催

豊富な経験をもつ
講師陣による講義

マイページから
技術情報閲覧
サービス

最新情報
事故事例が
豊富なテキスト



「講習のご案内」が届きましたら各都道府県電気工事(業)工業組合が実施している第一種電気工事士定期講習を「受講」いただきますようお願い申し上げます。

※全国どこの会場でも受講することができます。

第一種電気工事士の皆さまへ

受講忘れのないよう登録を！

電気工事士法により5年以内に定期講習を受講することが義務づけられております。
また、受講をしない場合は法律に違反することになり、当該都道府県知事から
第一種工事士免状の返納を命ぜられることがあります。

**登録料
年会費
無料**

FAX
送信
方向

FAX. 03-3435-0828

登録者サービス (事前登録された方)

◆ 受講期限3カ月前までに講習をお知らせいたします。

本サービスにご登録いただくだけで、忘れてしまいがちな受講期限をお知らせ
するとともに、さまざまな特典をご用意しています。

今すぐ登録！

登録は下記のいずれかの方法でお申込みください。

電話
03-3435-0897

免状番号、氏名等を連絡

(土日祝日を除く、
9:00～17:00)



ファックス
03-3435-0828

下記の登録用紙に記入して送信



インターネット
http://www.eei.or.jp

上記URLまたはQRコードより
アクセスして申し込みフォームに
必要事項を入力し
て送信！



【登録用紙】

免状番号	都道府県 第 号	定期講習を受講された方は、 最終受講履歴（免状の記載をご確認ください）	
交付年月日	昭和・平成 年 月 日	平成 年 月 日	
フリガナ			
氏 名		生年月日	昭和・平成 年 月 日
現 住 所	〒 TEL: (日中ご連絡がとれる番号をご記入ください)		
所属企業			

※ご記入頂いた個人情報は第一種電気工事士定期講習にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

お申込み先

一般財団法人 電気工事技術講習センター（指定講習機関第1号）

〒105-0004 東京都港区新橋4-7-2 6東洋海事ビル4階

TEL: 03-3435-0897 FAX: 03-3435-0828

URL: http://www.eei.or.jp

実施協力団体：全日本電気工事業工業組合連合会・各都道府県電気工事(業)工業組合

組合加盟の皆さまへ

子メーターを最短納期で
お届けいたします。

私たちは、**100台/月**の子メータを取扱っています。



2018年12月で、誘導形が**受注終了**になります。

お手頃価格の**電子式メーター**
リサイクル子メーターも販売しております。

取扱商品のご案内

- ・電気計測器の校正試験、安全用品の試験
- ・雷対策コンサルティングの実施、および対策機器の販売
- ・光関連部材の販売、LED照明機器の販売

まずは
お問合せください

FAX お問合せ

076-248-8542

御 社 名

ご 担 当 名

連 絡 先 TEL

Mail

お問合せ内容

お問い合わせはWEBで！

子メーター販売

検索

Mail: kometer@hokuriku-keikou.co.jp

北陸計器工業株式会社

☎921-8811 石川県野々市市高橋町18-1

TEL 076-220-7022 FAX 076-248-8542



● 組 合 事 務 局 日 誌 ●

- | | | | |
|------|--|------|---|
| 7月2日 | 企画三者会議 | 30日 | 電気工事技能競技北陸大会
(北陸電気工事組合連合会) |
| 3日 | 新規活線認定教育 | 31日 | 第一種電気工事士定期講習
学会・大会・会議開催支援説明会
(金沢コンベンションビューロー) |
| 5日 | 厚生委員会
技能競技北陸大会審査委員会
(北陸電気工事組合連合会) | 9月6日 | 第一種電気工事士定期講習
広報委員会 |
| 6日 | 安全委員会 | 7日 | 担当者研修会(全国労働保険事務組合
連合会石川支部)
配電工事特別安全パトロール |
| 10日 | 清算人会
(北陸三県電気工事業厚生年金基金)
認定電気工事従事者認定講習 | 11日 | 配電委員会及び電力作業会
(北陸電気工事組合連合会) |
| 17日 | 技術・認証委員会(全日電工連) | 13日 | 電設委員会 |
| 23日 | 総務財政委員会(全日電工連) | 21日 | 事業所説明会
(ほくりく地域産業企業年金基金) |
| 25日 | 第11回安全衛生大会 | 26日 | 全国(金沢)大会準備PT会議
代議員会(全日国民年金基金) |
| 26日 | 配電小委員会
(北陸電気工事組合連合会) | | |
| 31日 | 組合加入試験、組合加入試験委員会 | | |
| 8月3日 | 全国事務局責任者会議(全日電工連) | | |
| 5日 | 第一種電気工事士定期講習 | | |
| 6日 | 配電委員会 | | |

こ う ほ う 第 144 号

発 行 2018年10月10日

発行所 石川県電気工事工業組合
金沢市新保本4-65-22
TEL (076) 269-7880(代)
FAX (076) 269-7881



ひがし茶屋街



北陸を明るくしたい気持ちは どこにも負けないと思う。

安全に電気をつくり、安定した電気をお届けする。

もっと便利なサービスで、暮らしや地域に笑顔もお届けする。

今も、この先もずっと、北陸のために。